

## 令和5年度第2回広島市食品ロス削減推進部会 議事要旨

### 1 日時

令和5年9月12日（火） 午後2時～午後3時

### 2 場所

広島市役所本庁舎14階第7会議室

### 3 出席委員

伊藤 圭子（部会長）、古森 公人、西村 千賀子、原田 佳子  
（以上4名）

### 4 次第

#### (1) 開会

#### (2) 議事

議題 食品ロス削減推進計画の改定方針について

報告 食品ロス削減推進計画に基づく施策の実施状況等（令和4年度）について

#### (3) 閉会

### 5 公開・非公開の別

公開

### 6 傍聴人の人数

0名

### 7 会議資料

〈会議関係〉

○ 令和5年度第2回広島市食品ロス削減推進部会 配席表

○ 広島市食品ロス削減推進部会 委員名簿

〈議事関係〉

○ （資料1）食品ロス削減推進計画の改定方針について

○ （資料2）食品ロス削減推進計画に基づく施策の実施状況等（令和4年度）について

○ （参考資料）令和4年度の施策の実施状況

### 8 議事要旨

発言者	発言要旨
伊藤会長	・ 本日の議事は議題が1件、報告が1件である。事務局から説明をお願いする。
環境政策課長	【(議題) 食品ロス削減推進計画の改定方針についてを説明】
伊藤会長	・ 議題の説明について、御意見、御質問等があれば承りたい。
西村委員	・ 広島市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画は、完成したら配布するのか。
環境政策課長	・ 紙媒体での配布はしていないが、ホームページに掲載はしている。 ・ 食品ロス削減推進計画に関しては、広島市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中に位置付けるが、食品ロス削減推進計画を一つの計画として見る事ができるような作り方をしていきたいと考えており、ホームページに掲載する際は、食品ロスに関するホームページなどに食品ロス削減推進計画の部分を抜粋したものを掲載することなどを考えている。
伊藤会長	・ 食品ロス削減推進計画の章立ての内容を確認したが、2番と3番を逆にした方が良いのではないかと。 ・ 3番の食品ロス排出状況を確認した後に、2番の食品ロス発生の主な要因に何があるのかという流れの方が分かりやすいと思う。 ・ 4番と5番も逆が良いと思う。先に5番の目標があって、その目標を達成するのに4番のこういった行動や役割があるのかといった流れにすると筋道が分かりやすいと思う。
環境政策課長	・ おっしゃる通りだと思うので、頂いた意見を計画に反映していきたい。
原田委員	・ 食品ロスに関する課題についての項目を3番の後などに入れることによって、その課題を解決するために、こういった行動や役割が求められているのかといった形になり、その方が分かりやすいと思う。
環境政策課長	・ おっしゃる通りだと思う。行政計画として、課題を明らかにして、それを解決するための方向性や施策を記載すべきだと思うので、そのような計画づくりをしていきたい。
原田委員	・ 市民意見募集をして、その意見は素案に反映されるのか。食品ロス削減推進条例の時に同様の市民意見募集でかなり意見を出したが、ほとんど採用されなかったように思うが、どう思うか。
環境政策課長	・ 今回の市民意見募集に限らない一般的な話となるが、市民意見募集によって集まった意見について無視するということはない。頂いた意見の内容に応じて、計画に反映するかどうかなど、一つずつ検討して対応を行う。
伊藤会長	・ 他に質問はないか。ないようであれば、「食品ロス削減推進計画の改定方針について」皆様にお諮りする。食品ロス削減推進計画の改定について、委員の皆様からの意見等を参考にしながら、改定案の作成に当たることについて異議はないか。
各委員	(異議なし)
伊藤会長	・ 異議なしということなので、本部会としては、案のとおり食品ロス削減推進計画の改定を進めることとし、本日協議した事項も含め、広島市廃棄物減量化・資源化等推進審議会に諮ることとする。 ・ 他に質問等ないようであれば、事務局から報告について説明をお願いする。
環境政策課長	【(報告) 食品ロス削減推進計画に基づく施策の実施状況等（令和4年度）についてを説明】
伊藤会長	・ 報告の説明について、御意見、御質問等があれば承りたい。
原田委員	・ 現在、フードバンクは生活に困っている方に対する食料支援が圧倒的に多いが、そこで新たな多くの問題が発生している。そうすると福祉に関する行政の関連部署が関わる必要が出てくると思うがどうか。

発言者	発言要旨
環境政策課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉との連携の必要性については、食品ロス削減推進条例にも様々な分野、部署と連携を取る必要があると記載されており、フードバンクの活動を円滑に行うためには、食品を渡す相手のことも考えた施策が重要であると思われ、福祉との連携が必要だと考えている。</li> </ul>
原田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>フードバンクとして活動を行う中で、課題が次から次へと出てくる。</li> <li>代表をしているあいあいねっとには行政の福祉関係の部署からの紹介で生活に困っている人から連絡があり、トラブルが発生して困っている。</li> <li>そういった問題に対して、行政と連携を取っていきたいと考えており、どう解決すればよいか行政の在り方や施策を考えてほしい。</li> </ul>
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>フードバンクが抱える課題に対して、関連部署が関わるとなった時に、何が行われればよいと考えられるか。</li> </ul>
原田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>あいあいねっとが行っている活動の柱として、食品ロスを減らすことと、頂いた食品ロスを地域のために使うことなどがあるが、もう一つ重要なこととして、生活に困っている人への支援があり、それへの対応が一番困っている。</li> </ul>
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>フードバンクに求められるものが拡大していると考えられるが、それをどう具体化するかが不明確であるということか。</li> </ul>
原田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政のどこと連携を取ったらよいかという話である。</li> <li>新型コロナウイルスや物価高などで困っている人への支援や SDGs の食品ロス削減の観点などからもフードバンクは期待されているが、フードバンクの課題が出てきたときに、どこと連携してどう解決すればよいかが見えてこないため、行政としてフードバンクの課題に対峙するなどしていただきたい。</li> </ul>
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品ロス削減が入口となって、現在は主に環境局がフードバンクと連携しているが、食料の受け渡し先のことなど、より具体的な対応となった時には、どのような部署とどのような連携をしていくのか検討が必要だと思われる。</li> </ul>
環境政策課長	<ul style="list-style-type: none"> <li>原田委員の話は福祉活動をしている団体に対する支援の話と思われるが、そういった団体への支援は食品ロス削減と直接関係するのではなく、間接的に関わるものといえると思う。</li> <li>福祉の観点から食品ロスを削減する方法の一つとして、フードバンクがあり、福祉分野との連携も欠かせないものだが、その活動を進めていくために行政が関わるべきなのか、関わっていく場合どのように関わっていくのか、非常に難しい問題であり、考えていかなければならないと思う。</li> </ul>
原田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>食品ロスの活用について、大きな出口として福祉関係であるフードバンクがあり、そのことを認識していただき、共にその課題の解決策を考えていただきたい。</li> </ul>
伊藤会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>入口は食品ロスであり、関連部署で連携してやるということではあるが、具体的に進めれば進めるほど、どこまでがこの部会等で議論すべきものなのか、橋渡しをして福祉の部署にお願いをするものになるのかといった話にもなる。</li> <li>そういったことも含めて、今後も皆様で議論できたらよいと思う。</li> <li>この他、御意見・御質問等ないようなので、本日予定していた議事についてはこれで終了する。</li> </ul>